



## 2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月8日

上場会社名 名古屋鉄道株式会社  
 コード番号 9048 URL <https://top.meitetsu.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月9日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名  
 (氏名) 安藤 隆司  
 (氏名) 古橋 幸長  
 TEL (052)588-0846

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	357,116	23.6	9,895		3,485		8,820	
2020年3月期第3四半期	467,453	3.0	43,121	7.5	45,464	8.6	28,526	7.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 9,240百万円 ( %) 2020年3月期第3四半期 30,243百万円 (25.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	44.85	
2020年3月期第3四半期	145.11	135.54

(注) 2021年3月期第3四半期連結累計期間における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,181,217	422,987	32.8
2020年3月期	1,164,979	438,401	34.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 387,222百万円 2020年3月期 403,771百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		25.00	25.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	477,000	23.4	20,000		13,000		27,500		139.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	196,700,692 株	2020年3月期	196,700,692 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	48,694 株	2020年3月期	36,349 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	196,658,331 株	2020年3月期3Q	196,586,411 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)P.5「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・四半期決算補足説明資料の入手方法について

四半期決算補足説明資料は、TNetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載しております。

(参考)

2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	△ 27.1	△ 4,000	—	△ 1,000	—	△ 10,800	—	△ 54.91

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(追加情報) .....	10
(セグメント情報) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響による全事業での減収により357,116百万円(前年同期比23.6%減)となりました。営業損益は、新型コロナウイルス感染症の影響による交通事業やレジャー・サービス事業を中心とした減収により前年同期に比べ53,016百万円収支悪化し9,895百万円の損失となりました。経常損益は、営業損失により前年同期に比べ48,950百万円収支悪化し3,485百万円の損失となり、親会社株主に帰属する四半期純損益は、前年の整理損失引当金戻入額の反動減や投資有価証券評価損の計上などにより前年同期に比べ37,347百万円収支悪化し8,820百万円の損失となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

## ①交通事業

交通事業の営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響での外出自粛により79,014百万円(前年同期比38.1%減)となり、営業損益は、全事業の減収により前年同期に比べ34,372百万円収支悪化し11,867百万円の損失となりました。

(業種別営業成績表)

	営業収益			営業利益		
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
鉄軌道事業	48,496	74,815	△35.2	△4,749	17,765	—
バス事業	20,139	34,221	△41.1	△4,660	3,621	—
タクシー事業	12,153	20,530	△40.8	△2,579	1,002	—
調整額	△1,775	△1,826	—	122	116	—
計	79,014	127,740	△38.1	△11,867	22,505	—

## ②運送事業

運送事業の営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響での貨物取扱量の減少などにより96,882百万円(前年同期比8.7%減)となり、営業利益は、減収により2,068百万円(前年同期比61.5%減)となりました。

(業種別営業成績表)

	営業収益			営業利益		
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
トラック事業	112,451	120,884	△7.0	2,878	4,187	△31.3
海運事業	9,801	13,211	△25.8	△860	1,147	—
調整額	△25,370	△28,027	—	50	36	—
計	96,882	106,068	△8.7	2,068	5,371	△61.5

## ③不動産事業

不動産事業の営業収益は、分譲マンション販売による増収はあったものの、不動産賃貸業における駐車場利用の減少などにより64,803百万円（前年同期比3.2%減）となりました。一方、営業利益は、分譲マンション販売における増収により9,549百万円（前年同期比14.0%増）となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
不動産賃貸業	32,942	36,916	△10.8	4,928	7,237	△31.9
不動産分譲業	26,973	24,437	10.4	2,158	782	176.0
不動産管理業	10,687	11,294	△5.4	244	454	△46.2
調整額	△5,800	△5,709	—	2,217	△99	—
計	64,803	66,939	△3.2	9,549	8,374	14.0

## ④レジャー・サービス事業

レジャー・サービス事業の営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響での観光需要の低下により15,656百万円（前年同期比60.4%減）となり、営業損益は、全事業の減収により前年同期に比べ11,669百万円収支悪化し10,056百万円の損失となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
ホテル業	4,582	14,522	△68.4	△4,122	1,064	—
観光施設事業	8,453	15,636	△45.9	△1,229	823	—
旅行業	2,976	9,843	△69.8	△4,698	△262	—
調整額	△355	△475	—	△6	△11	—
計	15,656	39,526	△60.4	△10,056	1,613	—

## ⑤流通事業

流通事業の営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響での外出自粛や百貨店業における臨時休業により81,549百万円（前年同期比24.6%減）となり、営業損益は、減収により前年同期に比べ2,575百万円収支悪化し1,868百万円の損失となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
百貨店業	32,233	48,646	△33.7	△1,616	△73	—
その他物品販売	49,999	60,439	△17.3	△252	663	—
調整額	△683	△888	—	0	116	—
計	81,549	108,197	△24.6	△1,868	706	—

## ⑥航空関連サービス事業

航空関連サービス事業の営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響での機内食事業の受注減少により16,106百万円（前年同期比19.4%減）となり、営業利益は、減収により1,704百万円（前年同期比39.4%減）となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
航空関連サービス事業	16,368	20,312	△19.4	1,698	2,809	△39.5
調整額	△261	△318	—	5	5	—
計	16,106	19,993	△19.4	1,704	2,814	△39.4

## ⑦その他の事業

その他の事業の営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響での受注減少により30,582百万円（前年同期比11.2%減）となり、営業利益は、減収により699百万円（前年同期比54.2%減）となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
設備保守整備事業	16,484	19,493	△15.4	194	714	△72.8
その他事業	14,618	15,405	△5.1	496	802	△38.2
調整額	△520	△441	—	8	9	—
計	30,582	34,456	△11.2	699	1,527	△54.2

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、資金調達により現金及び預金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ16,238百万円増加し1,181,217百万円となりました。

負債は、工事代金の支払等により支払手形及び買掛金が減少した一方、社債や借入金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ31,652百万円増加し758,229百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ15,414百万円減少し422,987百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の連結業績予想につきましては、第3四半期までの業績及び最近の情勢等を踏まえ、前回公表時(2020年11月10日)より変更しております。

今後の見通しにつきましては、2021年1月を新型コロナウイルス感染者数のピークとして2月より一定期間にかけて緩やかに感染者数が減少していくとの仮定を置き、業績予想を算定いたしました。

営業収益は、新型コロナウイルス感染症再拡大に伴う緊急事態宣言の再発出等の影響によるレジャー・サービス事業や交通事業を中心とした需要の減退を見込み、477,000百万円(前回予想比3.2%減)を見込んでおります。営業損益は、コスト削減により全体で20,000百万円の損失(前回予想に比べ1,500百万円の収支改善)を見込んでおります。経常損益は、雇用調整助成金の計上により13,000百万円の損失(前回予想に比べ5,000百万円の収支改善)、親会社株主に帰属する当期純損益は、業績悪化に伴う特別損失等の計上により27,500百万円の損失(前回予想に比べ3,500百万円の収支悪化)を見込んでおります。

また、利益配分につきましては、当社は鉄軌道事業の公共的使命の達成を図るため、長期にわたり安定的な経営に努めるとともに、業績と経営環境を総合的に勘案しつつ、安定した配当を維持することを基本としております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響は長引いており、第3四半期までの業績及び最近の情勢等を踏まえ、通期業績予想について見直さざるを得ない非常に厳しい状況となっております。このような事業環境に鑑み、誠に遺憾ながら、期末配当予想につきましては無配といたします。

社会的変容に対応し、今後もグループとして持続的な成長を可能とするため、経営改革を果敢に実行し、早期の業績回復と復配を目指します。

なお、今回公表いたしました業績予想につきましては、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	27,702	52,592
受取手形及び売掛金	56,644	56,713
短期貸付金	2,084	2,319
分譲土地建物	65,804	62,210
商品及び製品	9,019	8,414
仕掛品	1,641	2,930
原材料及び貯蔵品	4,269	4,552
その他	22,184	22,167
貸倒引当金	△208	△186
流動資産合計	189,143	211,714
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	297,403	297,375
機械装置及び運搬具(純額)	86,005	82,071
土地	367,748	365,001
リース資産(純額)	9,679	12,076
建設仮勘定	62,158	66,519
その他(純額)	8,776	7,676
有形固定資産合計	831,771	830,720
無形固定資産		
施設利用権	5,586	5,213
のれん	1,211	944
リース資産	119	89
その他	3,085	2,958
無形固定資産合計	10,002	9,205
投資その他の資産		
投資有価証券	98,625	93,931
長期貸付金	549	484
繰延税金資産	18,665	19,252
その他	16,607	16,281
貸倒引当金	△385	△373
投資その他の資産合計	134,062	129,577
固定資産合計	975,836	969,503
資産合計	1,164,979	1,181,217

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	77,526	53,489
短期借入金	45,995	47,524
1年内償還予定の社債	10,000	25,000
リース債務	1,932	1,752
未払法人税等	8,180	1,871
従業員預り金	19,949	20,877
賞与引当金	6,091	1,246
整理損失引当金	1,088	413
商品券等引換引当金	1,838	1,875
その他	90,185	104,283
流動負債合計	262,787	258,334
固定負債		
社債	175,100	200,100
長期借入金	161,514	170,824
リース債務	8,884	11,807
繰延税金負債	3,116	2,593
再評価に係る繰延税金負債	56,110	55,678
役員退職慰労引当金	1,344	1,210
整理損失引当金	4,403	4,186
商品券等引換引当金	380	359
退職給付に係る負債	32,514	33,224
その他	20,422	19,910
固定負債合計	463,790	499,895
負債合計	726,577	758,229
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	101,158	101,158
資本剰余金	35,266	35,305
利益剰余金	167,207	153,638
自己株式	△59	△96
株主資本合計	303,572	290,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,012	10,580
繰延ヘッジ損益	△617	△193
土地再評価差額金	87,227	86,287
為替換算調整勘定	△27	△32
退職給付に係る調整累計額	603	575
その他の包括利益累計額合計	100,198	97,216
非支配株主持分	34,630	35,764
純資産合計	438,401	422,987
負債純資産合計	1,164,979	1,181,217

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
営業収益	467,453	357,116
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	383,162	332,249
販売費及び一般管理費	41,170	34,762
営業費合計	424,332	367,012
営業利益又は営業損失(△)	43,121	△9,895
営業外収益		
受取利息	21	14
受取配当金	1,836	1,240
持分法による投資利益	2,148	1,053
雇用調整助成金	-	5,502
雑収入	1,213	1,554
営業外収益合計	5,221	9,364
営業外費用		
支払利息	2,449	2,427
雑支出	428	527
営業外費用合計	2,878	2,954
経常利益又は経常損失(△)	45,464	△3,485
特別利益		
固定資産売却益	595	344
工事負担金等受入額	458	720
投資有価証券売却益	901	2,520
整理損失引当金戻入額	4,816	-
その他	213	244
特別利益合計	6,984	3,830
特別損失		
固定資産売却損	262	167
減損損失	1,472	1,350
固定資産除却損	722	289
投資有価証券評価損	-	995
工事負担金等圧縮額	402	637
その他	52	1,432
特別損失合計	2,911	4,872
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	49,537	△4,527
法人税、住民税及び事業税	12,171	2,947
法人税等調整額	6,008	△203
法人税等合計	18,179	2,743
四半期純利益又は四半期純損失(△)	31,357	△7,271
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,830	1,549
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	28,526	△8,820

## 【四半期連結包括利益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	31,357	△7,271
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△855	△2,485
繰延ヘッジ損益	△49	439
為替換算調整勘定	△5	△5
退職給付に係る調整額	△37	4
持分法適用会社に対する持分相当額	△165	78
その他の包括利益合計	△1,114	△1,969
四半期包括利益	30,243	△9,240
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	27,323	△10,768
非支配株主に係る四半期包括利益	2,919	1,527

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

2021年3月期においては、一定の制約下での経済活動を余儀なくされておりますが、固定資産の減損における将来キャッシュ・フローや繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りにあたっては、2021年1月を新型コロナウイルス感染者数のピークとして2月より一定期間にかけて緩やかに感染者数が減少していくとの仮定を置いております。

(セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	交通事業	運送事業	不動産事業	レジャー・サービス事業	流通事業	航空関連サービス事業	その他の事業(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
営業収益										
外部顧客に対する営業収益	125,988	105,761	59,009	38,436	98,243	19,993	20,020	467,453	—	467,453
セグメント間の内部営業収益又は振替高	1,752	306	7,929	1,089	9,953	—	14,436	35,469	△35,469	—
計	127,740	106,068	66,939	39,526	108,197	19,993	34,456	502,923	△35,469	467,453
セグメント利益	22,505	5,371	8,374	1,613	706	2,814	1,527	42,913	207	43,121

(注)1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでおります。

設備の保守・整備、情報処理業、保険代理業等

2 セグメント利益の調整額207百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	交通事業	運送事業	不動産事業	レジャー・サービス事業	流通事業	航空関連サービス事業	その他の事業(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
営業収益										
外部顧客に対する営業収益	77,454	96,546	57,899	15,352	75,036	16,106	18,720	357,116	—	357,116
セグメント間の内部営業収益又は振替高	1,560	335	6,903	304	6,513	—	11,862	27,479	△27,479	—
計	79,014	96,882	64,803	15,656	81,549	16,106	30,582	384,596	△27,479	357,116
セグメント利益又は損失(△)	△11,867	2,068	9,549	△10,056	△1,868	1,704	699	△9,770	△125	△9,895

(注)1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでおります。

設備の保守・整備、情報処理業、保険代理業等

2 セグメント利益又は損失の調整額△125百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。